

令和3年度

学校関係者評価 報告書

令和4年3月19日

鹿児島医療工学専門学校

1. 学校関係者評価委員会

委員

岡村 龍也 委員長 (社会医療法人白光会白石病院 透析室統括部長)
篠原 豪 委員 (鹿児島純心高等学校 教諭)
島田 由美子委員 (本校在校生保護者)
津村 勇氣 委員 (本校卒業生 現在医療法人玉昌会
キラメキテラスヘルスケアホスピタル臨床工学技士)

学校

岩井田早紀 (臨床工学学科教員)
上ノ園亮平 (事務課職員) (計6名)

事務局

上ノ園亮平 (事務課職員)
上野 望帆 (事務課職員)

2. 学校関係者評価の実施方法から公表まで

学校関係者評価の実施は会議形式で行い、各項目ごとの採点、総合的な評価、意見をいただき、とりまとめ集計を行い今後の教育活動や学校運営の改善に活かし、教育の向上に努めることとし、ホームページに公表を行う。

3. 学校評価書面開催の日程

- 令和3年3月19日 学校関係者評価委員会開催
- 令和3年3月28日 集計・公表

各項目ごとの採点結果(評価段階1～5)

①教育理念・目的・人材育成像	3.4
②学校運営	4.2
③教育活動	3.4
④学修成果	3.0
⑤学習支援	4.2
⑥教育環境	4.2
⑦学生募集と受入れ募集	4.8
⑧財務	4.4
⑨法令等の遵守	4.8
⑩社会貢献・地域貢献	2.8
⑪総括	3.92

目次

- ①教育理念・目的・人材育成像
- ②学校運営
- ③教育活動
- ④学修成果
- ⑤学習支援
- ⑥教育環境
- ⑦学生募集と受入れ募集
- ⑧財務
- ⑨法令等の遵守
- ⑩社会貢献・地域貢献
- ⑪総括

* 本評価書における評定について

評価については、以下のような設定で自己評価をする

- 5：最良 非常に適切な対応をしている
- 4：適切 適切な対応をしている
- 3：ほぼ適切 適切に対応しているが課題もあり、改善の取り組みが期待される
- 2：やや不適切 やや対応が不十分であり、課題の抽出と改善に取り組んでいく必要がある
- 1：不適切 対応が全くできていない
- NA： 該当なしまたは未実施

	学校関係者評価委員会
A	医療従事者(臨床工学技士)
B	教育関係者(高等学校教諭)
C	在校生保護者
D	卒業生(臨床工学技士)

①教育理念・目的・人材育成像		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)					
評価		学校	A	B	C	D	平均	
総合評価		3	3	3	5	3	3.4	
評価結果 (総括)	教育理念を掲げホームページにも公開している。教員に対していかに周知徹底していくか、また、定期的実践されてい							
	か評価も必要かと思われる。評価委員を通して理念や目的を知れてよかった。							
		ホームページにアドミッションポリシーやディプロマポリシーが示されていると良い。						

②学校運営		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)					
評価		学校	A	B	C	D	平均	
総合評価		4	4	5	4	4	4.2	
評価結果 (総括)	教育理念に沿った運営方針を定め、教員への周知と浸透度の確認も行われている。保護者が学校のホームページにアクセ							
	するよりも子供から学校の情報を得る機会がほとんど。自宅通学者ばかりではないので、学校から保護者宛てに通信(メル							
		マガ)が来て学校内の様子や学年で取り組んでいる事、職員の紹介や新規図書のご案内など小さなことでも学校と繋がりも						
		てるとうれしい。適正に運営されていることが窺える。						

③教育活動		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)					
評価		学校	A	B	C	D	平均	
総合評価		3	3	4	4	3	3.4	
評価結果 (総括)	コロナ禍において、教育指導の難しさがあつたのではないかと思う。オンラインを活用するなど効率的な教育方法も必要							
	コロナ禍で不便不自由な中、先生方は生徒のために熱心に取り組んでいると思う。							
		学業や自主学習の取組など学生がこまめに振り返る機会があれば良い。						

④学修成果		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)					
評価		学校	A	B	C	D	平均	
総合評価		3	3	3	3	3	3	
評価結果 (総括)	国家試験合格率100%を達成するために早い段階で学生個々に応じた個別指導を行うなど工夫が必要。							
	国試の前哨戦ともいえるME試験の合格率と今年度の国試の合格率の数値は近いと思った。大学と違って国試合格と就職率							
		に期待をして親も本人も専門学校を選択したのだから、是非ともいい結果を出していただきたい。						
		入学時からコロナ禍にあるため学生のモチベーションを高め維持することが必要不可欠。						

⑤学習支援		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		4	4	4	5	4	4.2
評価結果 (総括)	<p>学生に対し、定期的に個別指導やヒヤリングを実施されている。将来目指す臨床工学技士像に対するイメージをより明確にするため、1, 2年生のうちに臨床現場への見学なども検討してもよいのでは。</p> <p>退学者は事情それぞれであるが、どの学校でも一定数あると考える。個別での面談などでよく対応している。</p> <p>就職後の離職率の低さからも生徒に合った就職先を斡旋している。聴講生の制度はとても良い。</p>						

⑥教育環境		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		4	4	5	4	4	4.2
評価結果 (総括)	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、各階への教育振り分けやWi-Fi整備など積極的に取り組んでいる。</p> <p>コロナ禍で実習や外部との交流に支障が出た以外は、PCや器機wifiなど環境を整えてもらってうれしい。</p> <p>リモート体制が評価できる。</p>						

⑦学生募集と受入れ		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		5	4	5	5	5	4.8
評価結果 (総括)	<p>コロナの影響で高校への説明会などが難しい中、臨床工学技士の認知度向上効果もあり、定員は満たしている。</p> <p>今のままでよいと思う</p>						

⑧財務		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		4	4	5	5	4	4.4
評価結果 (総括)	<p>会計監査、財務情報の公開など適切に行われている。</p> <p>安定しているとのことであるので安心している。</p>						

⑨法令等の遵守

		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)				
評価		学校	A	B	C	D	平均
総合評価		5	4	5	5	5	4.8
評価結果 (総括)	就業規則など教員や学生に対して周知徹底はもちろんであるが、遵守されているか定期的に評価が必要。						
	弁護士の先生の指導で法令順守されており安心である。						

⑩社会貢献・地域貢献

		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)					
評価		学校	A	B	C	D	平均	
総合評価		3	2	3	3	3	2.8	
評価結果 (総括)	コロナの影響もあり、満足な取り組みができていないのが現状。今後は鹿児島県臨床工学技士会の事業にも積極的に参加							
	社会貢献や地域貢献に努めていただきたい。							
	イベントや交流が出来ない1年でしたが、学校の存在をアピールするのも難しかった事と思います。6/2はCEの日、							
	こういったことなど周知できる手段があると良い。							
		何らかの形で少しでも社会と地域が繋がる体験が出来ると良い。						

⑪総括

		自己評価 (1~5)	学校関係者評価委員会評価(1~5)					
評価		学校	A	B	C	D	平均	
総合評価		3.8	3.5	4.2	4.3	3.8	3.92	
評価結果 (総括)	全体を通して前年度より様々な点で改善している。							
	コロナ渦でイベントや教育においても制限されているが前年度以上に工夫して取り組んでいることが窺える。							
	努力はとも見られるが次年度以降は学習成果により繋がるよう改善点も見られる。							

学校関係者評価委員会の総合評価・総括

○鹿児島医療工学専門学校重点項目に対する評価

①目標資格合格率100%

国家試験合格率100%のために1, 2年生の時期から学習の習慣化が必要。
聴講生の制度化など学生を大切にされている様子が窺える。
CEの合格率は80%前半くらいと思っていたため合格率は高い方だと思う。
卒業延期させて100%を目指すより国試に挑戦させる事、国試浪人を聴講生として受け入れることは大変いいことだと感じた。
学した全員を最後まで面倒を見ることは大変だと思うがそうあってくれると嬉しいと思う。

②就職内定率100%

県内外より多くの就職先を確保するために日ごろから積極的に各地域・各施設の情報収集を行うことが大切。
就職先の本人の相性も見極めながら支援指導してもらっているため安心している。

③欠席遅刻者、退学者、留年者の減少

学生に対して社会人・医療人としてのマナー等も教育が必要。退学者に関してはその理由も含め、教員間で共有し、改善できることがあれば対策を講じていく必要がある。
入学後の生活の変化、アルバイト、交友関係のみならず学校不信や経済的なことで大変な学生もいると思うが先生方の面談で相談にのって下さるため心強い。

④定員充足

コロナ禍において、人工呼吸器やECMOなど臨床工学技士会の認知度は向上している。
今後は積極的に中学校や高校、一般市民へもPR活動も大切。
早い段階で充足しているのはとても良い。
定員達成はすばらしい。学校に活気が出てうれしく思う。

⑤学校生活環境の向上

対面とオンライン授業を活用できる環境が整っている。
リモートで授業をするなど学習面は充実しているが、イベントや行事などが少しでも増えていくとより良い。
生徒の利便性を図る為早々のオンライン化に感謝

○今回の学校関係者評価についての評価

細かく説明してもらえたため学校の状況などよくわかり良かった。
不明な点等についても適宜回答してもらったため良かった。
オンライン開催であったため通信障害など多少の不手際が気になった。

○その他意見・要望等

○新たな制度を構築し改善しようとしている姿勢は見られるが運営がうまく回ってないか
ったり学習成果に繋がっていない部分も垣間見えるためしっかり計画を立てて今後の学校運営を行えたらより良い。
○年度の途中であっても計画に対しての評価を行うなど途中経過を見直し、考えることで年度全体のいい教育に繋がられるのではないかとと思う。